



2008年2月20日  
株式会社ぐるなび  
(ヘラクレス:2440)

## <イベント開催のお知らせ>

経産省中小企業庁が推進する地域活性化の特別プロジェクト  
ぐるなびが「地域資源パートナー」として関東近県8自治体の特産品PRをサポート  
銀座の駐車場で生産者が自ら地元の産品をPRする“地産他消イベント”

## 地域資源「青空市場」を開催

日時:2008年3月7日(金)~8日(土) 10:30~16:30

会場:タイムズ銀座7丁目第5駐車場

<http://pp.gnavi.co.jp/aozora-marche/>

「食」のトータルサイト「ぐるなび」を運営する株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：久保 征一郎、以下ぐるなび）は、経済産業省中小企業庁と独立行政法人中小企業基盤整備機構が推進する「地域資源パートナー（※1）」に登録し、都心の駐車場で地方自治体が地域の産品を販売・PRする“地産他消（※2）イベント”として、地域資源「青空市場」を3月7日（金）～8日（土）、タイムズ銀座7丁目第5駐車場で開催します。



地域資源「青空市場」は、都心で地元の農産物や特産品を飲食店（ぐるなびの加盟店）のオーナーやシェフ、一般消費者に販売・PRしたい地方自治体の課題を解決するプロジェクトとして、2007年11月に「地域資源パートナー」に登録していたぐるなびと中小企業基盤整備機構が企画提案したものです。

参加する地方自治体および生産者のメリットは、都心の一等地で場所代をかけず、一般消費者や飲食店のオーナー、シェフなどにも地元の特産品等を販売・PRできる点です。ぐるなびとしては、地方産品を加盟店である飲食店関係者に紹介することで、顧客満足度の向上を図るとともに、地方自治体との共同作業により地方企業や産地との情報・関係を強化し、今後の新規事業展開の足がかりとする狙いがあります。

### ※1 地域資源パートナーとは

地域の中小企業や自治体、農業者による地域資源活用事業を自社の経営戦略に組み込み、販路の開拓や認知向上に協力する企業・団体。この地域資源パートナーとなった企業・団体は、地域の中小企業、自治体、農業者等と効果的な連携体制を構築、継続的に事業を展開することを通じて、地域資源を通じた新事業を成功させ、地域の活性化を図ることを目的とする。地域資源パートナーの募集は2007年11月に始まり、すでに21の企業・団体が登録済み。今回ぐるなびが実施する地域資源「青空市場」は、地域資源パートナーが実際に行う第一弾の取り組みとなる。

### ※2 地産他消とは

地産地消だけでなく、近隣の都心でも地元の特産品などを流通させ、消費を活性化させようとする考え。“国産を食べよう”というメッセージも込めている。

## <実施概要>

- 名称 地域資源「青空市場」
- 開催日時 2008年3月7(金)、8(土) 10:30~16:30
- 場所 タイムズ銀座7丁目第5駐車場
- 参加自治体 栃木県小山市、鹿沼市、茨城県古河市、龍ヶ崎市、猿島郡境町、長野県中野市、静岡県沼津市、山梨県北杜市、以上8自治体。
- 当日の顧客 飲食店オーナーおよびシェフ、一般消費者
- 主催 地産他消プロジェクト事務局(株式会社ぐるなび法人営業部門、他)
- 共催 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 関東支部
- 内容 ①参加自治体の地域資源(特産品)販売・PR・サンプル配布  
②地域資源(工芸品等)のディスプレイ展示  
③地域資源のモニター調査

## <会場>

- 「タイムズ銀座7丁目第5駐車場」 東京都中央区銀座7-2-48



### 【本件に関するお問合せ】

株式会社ぐるなび 社長室広報 栗田・若林・田嶋

TEL:03-3215-8818(代表)

FAX:03-3215-8810

E-mail:[pr@gnavi.co.jp](mailto:pr@gnavi.co.jp)